

第7回 環境放射能除染研究発表会

ポスター発表プログラム

学会は発表の機会を提供しているもので、内容に含まれる技術や研究の成果について保証しているものではないことをお断りします。

発表日程 奇数番号:7月3日(火), 偶数番号:7月4日(水) (ハイフンの後の2ケタ数字)

ポスターセッション1

除染技術、除染事例、計測技術

P1-01	福島県富岡町における住居周辺の表層土壌の除染効果	○平良文亨(長崎大学原爆後障害医療研究所国際保健医療福祉学研究分野)、松尾政彦(長崎大学原爆後障害医療研究所国際保健医療福祉学研究分野)、折田真紀子(長崎大学原爆後障害医療研究所国際保健医療福祉学研究分野)、井出寿一(公益財団法人原子力安全研究協会)、若松津美(福島県富岡町役場)、山下俊一(長崎大学学長特別補佐)、高村昇(長崎大学原爆後障害医療研究所国際保健医療福祉学研究分野)
P1-02	有機酸により活性化された土壌微生物発酵によるセシウム抽出効果とその再賦活化	○村上英樹、菊地良栄(秋田大学大学院理工学研究科)、上島雅人(国立環境研究所)、揃政敏、吉原泰夫(株式会社NSE)、二木健(株式会社アトックス)
P1-03	ガンマ線画像分析装置による空間線量率イメージング(2)	○伊藤浩史(株式会社堀場製作所)、中村龍平(株式会社堀場製作所)
P1-04	粘土鉱物のCs吸着および溶出特性に及ぼす熱処理温度の影響	○池上麻衣子(京都大学複合原子力科学研究所)、黒木健臣(京都大学大学院工学研究科)、福谷哲(京都大学複合原子力科学研究所)、米田稔(京都大学大学院工学研究科)
P1-05	放射性物質測定に用いるカスケード型ICP-MSの前処理法のための均一液液抽出(HoLLE)の検討	○佐々木尚也、大平佑梨香、押手茂克、青木満里奈、菜花麻衣、海藤育未、諏江なつき(国立高専機構福島高専)
P1-06	ベントナイトとポリイオンコンプレックスを利用した森林セシウムの自然集積除染	○相澤雄介1)・安食貴也1)・長洲亮佑1)2)・熊沢紀之1)・田邊大次郎2)・横塚享2)・田部智保3) 1)茨城大学大学院理工学研究科 2)熊谷組 3)テクノス
P1-07	水試料中放射性セシウム濃度の測定に係るクロスチェック(中間報告)	○山本貴士、竹内幸生、千村和彦、新井裕之、大迫政浩(国立環境研究所)
P1-08	汚染土壌のマイクロ波処理による脱セシウム化機構の研究	○山岸皓彦1,2)・田村堅志2)・山下浩3)・佐藤久子3)・森田昌敏1(環境測定品質管理センター1・東邦大医2・物材機構3・愛媛大院理工4)

ポスターセッション2

陸域海域の汚染

P2-01	愛知県内の土壌中における環境放射能調査	○渡辺研(愛知県環境調査センター) 日比野啓一(愛知県環境部環境活動推進課) 熊谷禎晃(愛知県環境調査センター) 森一耕(愛知県環境調査センター)
P2-02	福島県内における立木放射性セシウム濃度分布の地域特性について	○山村充、氏家亨、一條香奈恵、三瓶和法、九石公道、野口忠宏、熊井直也(国土防災技術株式会社)
P2-03	山火事が森林内放射性セシウムの動態に与える影響	○氏家亨、山村充、一條香奈恵、九石公道、野口忠宏、三瓶和法、熊井直也(国土防災技術株式会社)
P2-04	福島県内森林立木の部位別放射性セシウム濃度と空間線量率との関係性	○一條香奈恵、氏家亨、山村充、野口忠宏、三瓶和法、九石公道、熊井直也(国土防災技術株式会社)
P2-05	放射性セシウムの森林土壌中鉛直移動特性の検討	○下川 諒(京都大学工学研究科都市環境工学専攻)、米田稔(京都大学工学研究科都市環境工学専攻)、島田洋子(京都大学工学研究科都市環境工学専攻)、颯田尚哉(岩手大学農学部)、菅原大輔(岩手大学農学部附属寒冷フィールド教育研究センター)
P2-06	森林渓流水中の溶存態 ¹³⁷ Csの流出挙動	○佐久間一幸(日本原子力研究開発機構)、吉村和也(日本原子力研究開発機構)
P2-07	灌漑水用貯水池における放射性物質蓄積挙動の把握	井倉将人 農研機構農業環境変動研究センター
P2-08	ダム湖底質とその流域土壌を対象とした放射性セシウムの溶出特性	西村直美(立命館大学院・理工学研究科)

ポスターセッション3

食の安全、廃棄物対策、最終処分

P3-01	バリウム系放射性ストロンチウム処理資材	○大石徹(日鉄住金セメント)、高橋嘉夫(東京大学)、徳永紘平(日本原子力研究開発機構)
P3-02	福島県飯館村の水田及びその周辺部の放射性セシウム分布について	○上田 義勝(京都大学) 二瓶 直登(東京大学) 谷垣 実(京都大学)
P3-03	建造物等の表面汚染の時間変化について	○山田正人(国立環境研究所) 新井裕之(国立環境研究所) 立尾浩一(日本環境衛生センター) 大塚弘幸(日本環境衛生センター) 吉田博文(福島県環境創造センター)
P3-04	放射能高濃度汚染地区の河川を用水とする水田の汚染の状況	仲井邦彦1、○上野大介2、水川葉月3、長坂洋光4、水谷太4、菅木洋一4、相場俊樹5、大葉隆6、龍田希1、西浜柚季子1 1東北大学・医学系研究科、2佐賀大学・農学部、3北海道大学・獣医学研究科、4いであ(株)・環境創造研究所、5東京大学・医学系研究科、6福島県立医科大学
P3-05	土壌混入焼却灰などからの放射性Cs溶出率簡易推定法の開発	○加藤遼(京都大学)、米田稔(京都大学)、島田洋子(京都大学)、福谷哲(京都大学)、池上麻衣子(京都大学)、瀬戸内大樹(環境省)
P3-06	福島県内の農地における放射性物質に関する研究—林縁近傍におけるコマツナ栽培の安全性の実証—	○矢ヶ崎泰海(福島農総セ浜再生研)、齋藤隆(福島農総セ浜再生研)、佐藤陸人(福島農総セ浜再生研)
P3-07	焼却主灰における放射能汚染粒子のEBSDIによる鉱物相解析	○藤原大(株式会社神鋼環境ソリューション(現在)・国立環境研究所)、倉持秀敏(国立環境研究所)、森重敦(中間貯蔵・環境安全事業株式会社)、羽染久(中間貯蔵・環境安全事業株式会社)、大迫正浩(国立環境研究所)
P3-08	土壌や廃棄物中の放射性セシウムの最終処分型への化学的変換の試み	○大橋弘範1、神谷奈津美2、横森慶信2、上原康滋3(1福島大理工、2防衛大応化、3横須賀市産業振興財団)

ポスターセッション4

環境再生・復旧・復興

P4-01	籾殻燻炭の施用が有用微生物群(EM)による放射性Csの農作物への移行抑制に及ぼす影響	○奥本秀一(株)EM研究機構、新谷正樹(株)EM研究機構
P4-02		
P4-03	避難指示区域内の渓流内に堆積した水底落葉からの放射性Cs溶脱について	○川上拓磨 中里亮治(茨城大学広域水圏環境科学教育センター) 薊部甚一(近畿大学)
P4-04		
P4-05	除染後の効果持続性の確認及び今後の空間線量率変化の予測	西内征司、○鈴木聡(福島県環境創造センター)、川瀬啓一、渡邊雅範、山下卓哉((国研)日本原子力研究開発機構福島環境安全センター)
P4-06	檜葉町天神原湿原の再生	○五十嵐省一(東京電力福島復興本社)坂本和也(福島県檜葉町) 中野政仁(東京電力福島復興本社)丸山正(東京電力福島復興本社)平野篤(東京電力福島復興本社)渡辺信彦(福島県檜葉町)馬場淳(東京パワーテクノロジー)

ポスターセッション5

減容技術

P5-01	溶融状態の混合FSI塩を用いた汚染土壌処理	○佐藤駿(福島大学)、星野将宏(福島大学)、佐藤理夫(福島大学)、天野倉夏樹(日本曹達)、坪倉史朗(日本曹達)、岡戸俊明(日本曹達)
P5-02	常温乾式磁力選別システムによる除染土の高速分級特性	○佐藤友祐(三和テッキ株式会社)・中島春介(三和テッキ株式会社)・佐藤理夫(福島大理工) 三苦好治(県立広島大学 総合学術研究科)
P5-03	ミニフィールド装置を用いた汚染土壌からのセシウム除去のオンサイト実験	佐藤久子1・山下浩1・大森大輔2・田村堅志3・山岸皓彦4.5・森田昌敏4(愛媛大院理工1・(株)ダイキアクシス2・物材機構3・環境測定品質管センター4・東邦大医5)
P5-04	A型ゼオライトを包埋したアルギン酸膜のCs+イオン交換特性の評価	○渡邊 隆也(福島高専専攻科)・蛭田 愛未(福島高専)・加島敬太(小山高専)・羽切 正英(福島高専)
P5-05	福島県内で捕獲された放射性物質に汚染されたイノシシの発酵(軟化)処理	○一般財団法人 日本環境衛生センター 土谷 光重 国立研究開発法人 国立環境研究所 大迫 政浩 一般財団法人 日本環境衛生センター 長岡 諭志 一般財団法人 日本環境衛生センター 疋田 尚美

P5-06	熱力学平衡計算を用いた除染廃棄物中の放射性セシウムの焼却時の挙動推定	○由井和子、倉持秀敏、大迫政浩(国立環境研究所)、森重敦、羽染久(JESCO)
P5-07	金属イオン含有水を用いた水熱処理法による模擬汚染焼却灰からのCs回収	(東工大原子燃料サイクル研究ユニット)○中村建翔, 張麗娟, 針貝美樹, 稲葉優介, 竹下健二
P5-08	有機酸を用いた水熱処理法による粘土鉱物からのCs除去	○張麗娟、針貝美樹、稲葉優介、竹下健二(東京工業大学、原子燃料リサイクル研究ユニット)、石山達也、坪根剛(JFE環境)

ポスターセッション6 保管貯蔵、野生生物、リスクマネージメント、リスクコミュニケーション、その他

P6-01		
P6-02	新規なFe(III)-Cu(II)フェロシアン化物の構造、及びその生成機構とCs+吸着機構について(HSAB原理による考察)	○鶴原 壽, 結城 英二, 佐藤 充宏, 妹尾 幸一(大栄環境グループ 三重中央開発株式会社)
P6-03	宮城県丸森町森林エッジでの空間線量率・土壌内セシウム分布・バイオマス中セシウム濃度の変動	原田茂樹(宮城大学 食産業学部 環境システム学科)、○市川健(復建技術コンサルタント)、進藤秀(復建技術コンサルタント)
P6-04	除去土壌等保管容器の長期保管に伴う特性変化に関する調査研究	○高橋勇介(福島県環境創造センター)、澤井光(茨城工業高等専門学校)
P6-05	放射能心理学により分類されたリスクコミュニケーションの構成	○大谷浩樹(1)、千葉菜穂美(1)、中村友香梨(1)、宮崎綾乃(1)、鍵谷美稀(1) (1) 帝京大学
P6-06	ベントナイトによるミズへの放射性セシウム移行抑制	○杉原輝俊、熊沢紀之(茨城大学大学院理工学研究科)
P6-07	風評被害に関する消費者意識の実態調査における放射線知識の時系列変化	○島内 恭子 東京電力ホールディングス株式会社 樋口洋子 東京電力ホールディング株式会社 中山和美 東京電力ホールディングス株式会社
P6-08	大型ライシメータを用いた除去土壌の有機物溶出特性に関する検討	○中村公亮、宮北賢治、新井浩之、遠藤和人(国立環境研究所)